

# STYLING AWARD 2025AW

<プレイヤーレベル>

ファッションカレッジ桜丘  
平俊生

# Contents

- 01 モデル紹介
- 02 普段のスタイリング
- 03 モデルの方の「形」「素材」「色」チェック
- 04 スタイリング提案テーマ
- 05 提案するスタイリング
- 06 アイテム紹介
- 07 モデル&スタイリストの感想



# CHALLENGE!

今回は自分の成長とオリジナリティを更に出すために、前回ジュニアコンテストのモデルに依頼しモデル2人を使ったカップリングコーデに挑戦致しました!?

前回のスタイリングテーマ

アーティストの大人秋コーデ



# 《モデル紹介》

モデル1 HIKARU



## 《プロフィール》

身長：172cm  
年齢：22歳  
好きなブランド：soerte  
好きなテイスト：カジュアル  
趣味：ライブ・フェスに行くこと

## 《コミュニケーションタイプ》

### ブライトテイスト

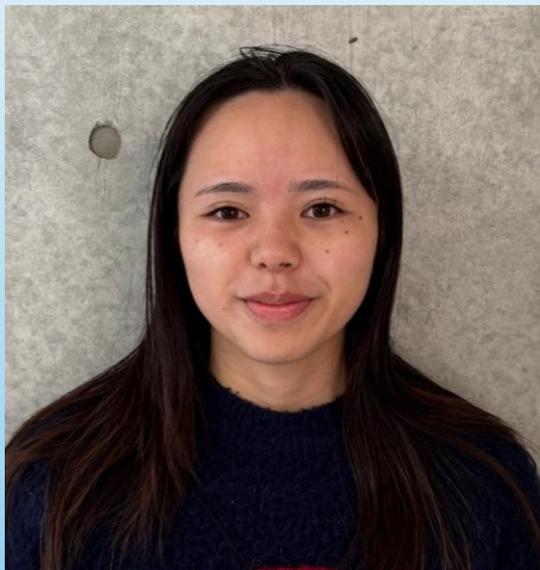
1年前はブライトテイストでスタイリストの憶測として、仕事の変化と環境の変化により落ち着きが増しアーステイストになったと考える。

### アーステイスト

信頼するとリピートする、コストパフォーマンス重視。信頼に足りるかが見極めのポイント、裏付けが大事。



モデル2 YUKA



《プロフィール》

身長：154cm

年齢：22歳

好きなブランド：JEANASIS

好きなテイスト：オーソドックス

趣味：古着屋巡り

《コミュニケーションタイプ》

クリスタルテイスト



行動的でエネルギッシュ、人間関係より物事の大きさや特別感を大事にする。  
見栄え重視、自分で決めたい。

# 《 普段のスタイリング 》

<モデル1>



<モデル2>



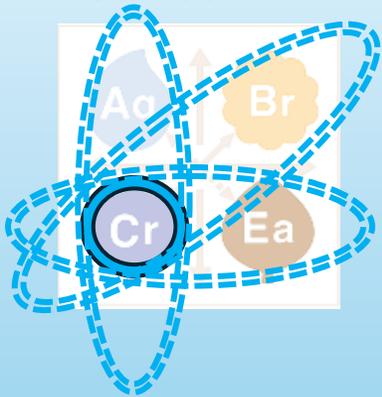
<モデル1 + モデル2>



# 《モデルの方の「形」「素材」チェック》

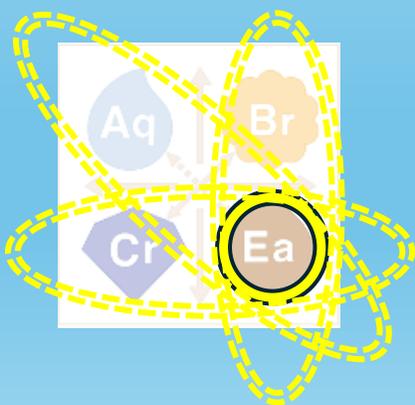
## <モデル1>

### 形分析



眉は直線的でパーツバランスは頬長い  
ためクールゾーン。顔のパーツバ  
ランスが上側なためディープゾ  
ン。たれ目であるが、骨格いかり肩で  
パーツバランス求心、彫が深いため  
コントラストゾーン。このことから  
クリスタルテイストになる。

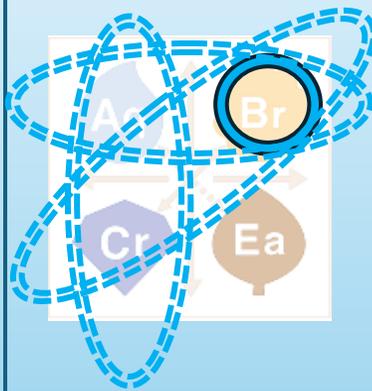
### 素材分析



目のツヤはマットでグラデーション  
ゾーン。髪はくせありなためウォ  
ームゾーン。肌はかたいのでディ  
ープゾーン。このことからアース  
テイストになる。

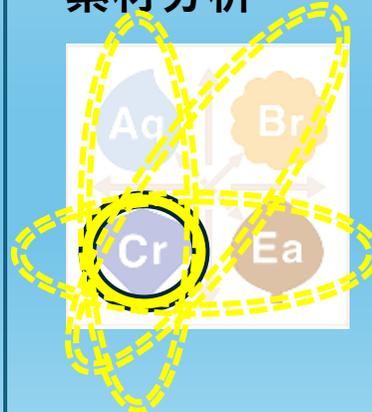
## <モデル2>

### 形分析



眉と目は直線的でパーツバランスは頬長い  
ためクールゾーン。顔のパーツバ  
ランスが下側なためライトゾ  
ン。パーツバランス  
求心、彫が深いためコントラストゾーン。  
このことからブライトテイストになる。

### 素材分析

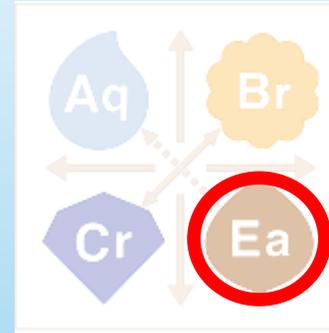


全体的にツヤがあるためコントラスト  
ゾーン。髪はくせなしでクールゾ  
ン。またかたさもあるためディ  
ープゾーン。このことからクリ  
スタルテイストになる。

# 《モデルの「色」チェック》 <モデル1>

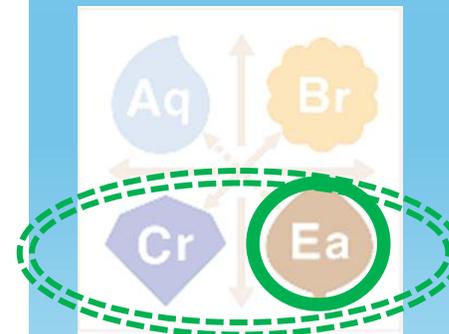


## 色分析



目は濃い茶色で、血色は血色が見えにくい、髪は暗め茶色のため、アーステイストに属する。ライトゾーンで髪色と肌の色の違和感があるのとひげが濃く映る。カッパーやブラウンが馴染むためアーステイストになる。

## 外面分析

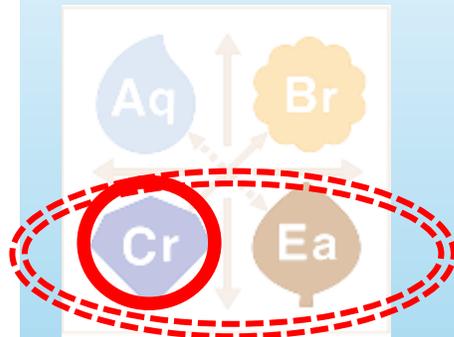


形がクリスタルテイスト、素材がアーステイスト、色がアーステイストのディープゾーンが個性。その中でアーステイストがモデル1の個性だと考える。

# <モデル2>

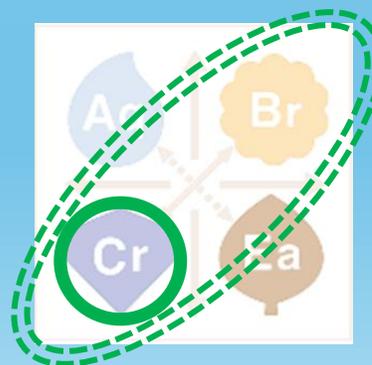


## 色分析



目は真っ黒で、血色はピンク、髪は真っ黒のため、クリスタルテイストに属する。ライトゾーンは顔の輪郭が膨張して見える。顔の輪郭がしまると髪の色と肌の色がしっくり馴染むディープゾーンが似合う。

## 外面分析



形がブライトテイスト、素材がクリスタルテイスト、色がクリスタルテイストのコントラストゾーンが個性。その中でクリスタルテイストがモデル2の個性と考える。

## 《モデルのなりたい希望》

<モデル1>

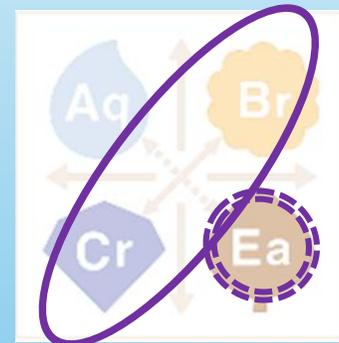


<モデル2>



旅行やデートの際に着れる遊び心のある  
大人なスタイリングをしてほしい！

コントラストゾーン



### POINT

普段はカジュアルで、基本的にラフなコーディネート印象が強いです。普段のファッション系統とは全く異なる新しいスタイリングの幅を広げるためにも、2人に似合うテイストやコミュニケーションタイプを意識しながら、カップルのリンクコーデとして成り立つ事を考慮したコントラストゾーンでスタイリングを提案する。また、モデル1がアーステイストのためコントラストゾーンにアーステイストを加えたアクアテイスト抜きも意識する。

# 《スタイリング提案テーマ》

# 大人のキレイめカジュアルリンクコーデ

## 《提案するスタイリング》

<モデル1>



<モデル2>



<モデル1 + モデル2>



## 《スタイリングの説明》

モデル2人の希望は、旅行やデートの際に着れる遊び心のある大人なスタイリングなため普段のスウェットやスニーカーから革靴やフェイクレザーアイテムを使った大人のリンクコーデを意識しました。更に『遊び心のある』を取り入れるために、インナーにややカジュアルの印象のパーカーを使用し、その中にもトレンドを取り入れるためにジップパーカーとサムホールのあるパーカーを選びました。また、モデル1がアーステイストのためジャケットのリブとパンツのカラーでアーステイストのナチュラルなカラーを取り入れました。（コントラストゾーンにアーステイストを加える）細部までこだわった大人カジュアルリンクコーデを提案しました。

色：カジュアルさを出すためにブライトテイストのパーカーを用いる。

形：クリスタルテイスト全体的にシャープさのあるシルエットに仕上げ。

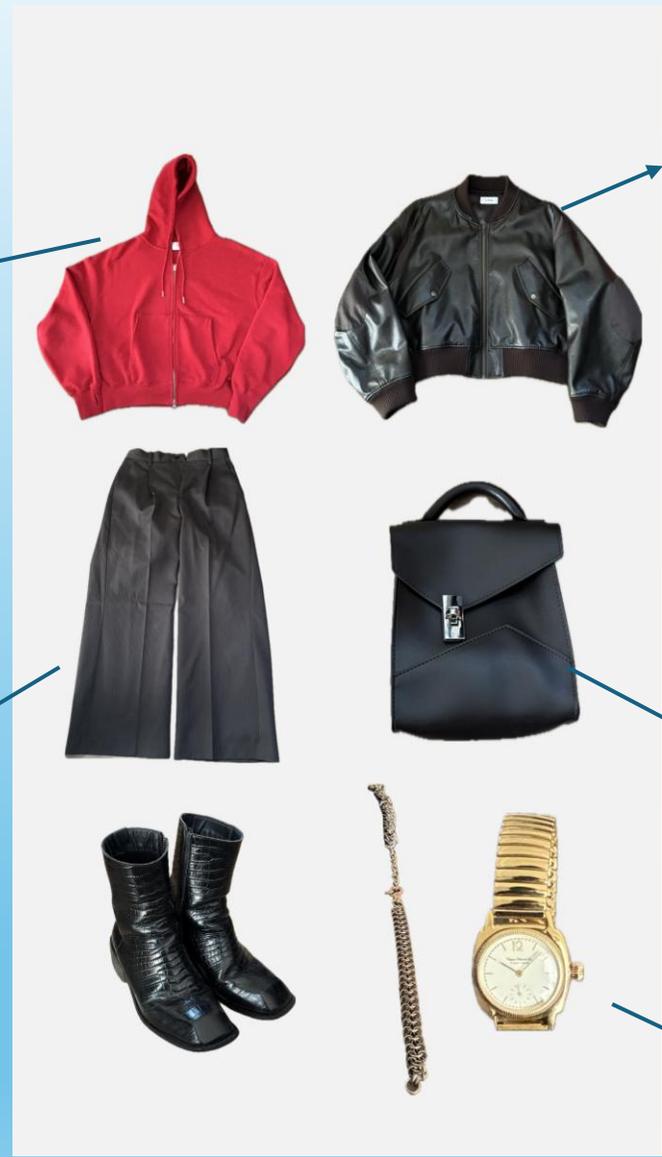
素材：フェイクレザーの素材なため「ツヤ」があり光を反射する。

# 《アイテム紹介》

## <モデル1>

今回のメインとなる色違いのお揃いとなるヘビーウェイトのジップフーディ。長めにとった袖にサムホールがあることで、ジャケットなどのインナーとした際のアクセントとなり、ダブルジップにより様々なシルエットに変形させつつ、幅広いスタイルに落とし込みやすい。

近年のラグジュアリーやメゾンのトレンドでも見られるようなフルレングスで履きつつ、足元にワンクッション溜まるようなシルエットを表現することが可能で、ハリと厚みがありつつ、上品な肌触りの良さとドレープのあるスラックス。アウターのフライトジャケットと相性が良い。



フライトジャケットやバーシティジャケットの要素を落とし込んだ2wayで着用いただけるショート丈のブルゾン。シルエットはコンパクトな丈感に加えてワイドな身幅でフルレングスのボトムスやワイド、バギー系のボトムスなどと非常に相性良い。

ベーシックなスクエアバッグをベースに、そこからデイリーユースに落とし込みやすいサイズ感を表現したショルダーバッグ。

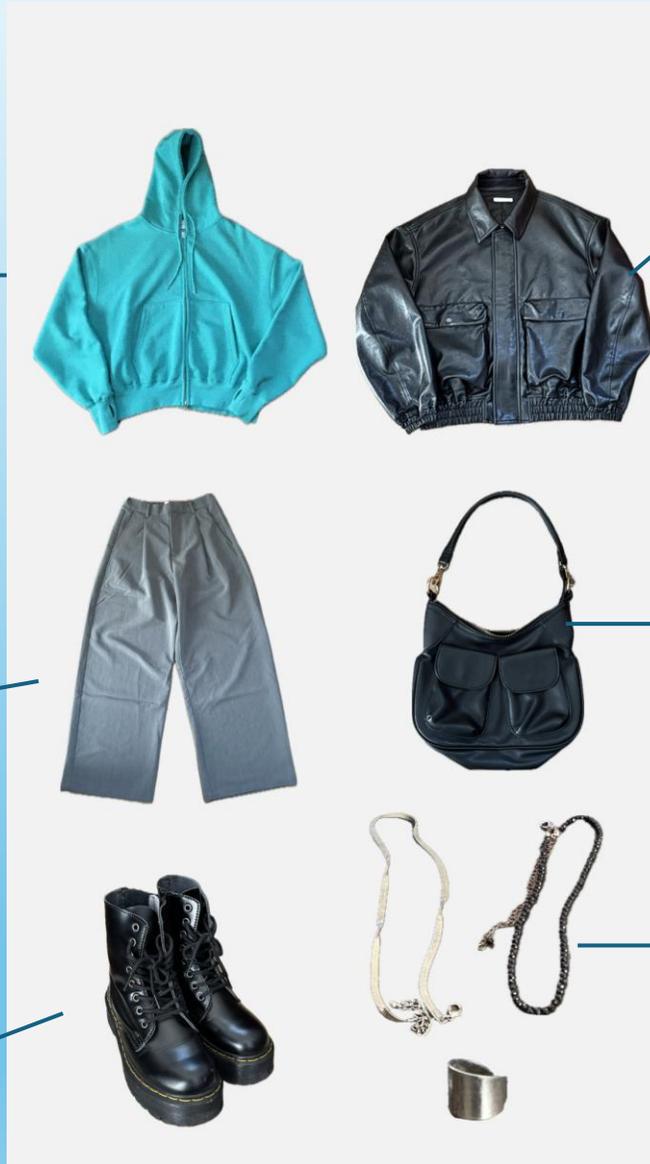
大人の要素を取り入れるためにゴールドアクセサリを着装。

## <モデル2>

今回のメインとなる色違いのお揃いとなるヘビーウェイトのジップフーディ。長めにとった袖にサムホールがあることで、ジャケットなどのインナーとした際のアクセントとなり、ダブルジップにより様々なシルエットに変形させつつ、幅広いスタイルに落とし込みやすい。

落ち感としなやかなドレープ性のあるツイル素材が女性らしさを引き出します。適度なハリのある滑らかな質感で、伸縮性にも優れているため穿き心地も抜群。

ボリュームのあるシルエットが特徴。モデル1と綺麗めで合わせるためにブーツを使用。ウェルトにはイエローステッチが特徴。



ショート丈とレザーのトレンドを掛け合わせた今季のマストアイテム。フロントはダブルジップ仕様。

全体的に程よくベーシックで、カジュアルスタイルからドレススタイルまで、幅広く落とし込めるバッグ。

異なるチェーン同士を組み合わせているため、ネックレスとしてご首周りに程よい良いアクセントを加える。シーズン問わずにシンプルなスタイルのアクセントとして様々なシーンで着用可能。

## 《モデル感想》

### <モデル1>

今回も撮影をしてもらい、前回とは環境も変わる中、関西まで来てもらって感謝している。前は一人で緊張していたが、今回は彼女との撮影でリラックスできた。コーディネートはとても気に入り、普段着ない要素(サムホール・ダブルジップなど)も自然に取り入れられていてお洒落だった。また、ウィッグで髪色の似合わせ診断をしてもらい、自分に合う色を知れて楽しかった。

### <モデル2>

普段選ぶアイテムはニット生地が多く、カジュアルな系統のコーディネートになってしまいます。洋服やコーディネートは大好きですが、最近は体系カバーや系統のマンネリ化を感じていました。しかし、今回の撮影を機にモードなアイテムやキレイめなパンツとの組み合わせでコーディネートをしていき、さらに独自のコーディネートを楽しみたいと思えるようになりました。

## 《スタイリスト感想》

今回は前回でもモデルをして頂いた友人とその彼女さんをスタイリングさせて頂きました。前回の反省点として、モデルのスナップの撮り方を改善することをより意識しました。また今回はペアリングのスタイリングだったためより分析に力を入れました。さりげないリンクコーデにしつつ、アイテムで個性をだす所がポイントです。モデルも満足で、実際のお出かけで是非使用して欲しいお互いを引き立てるペアスタイルに出来たと感じています。